

事業所名

After School 風

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

1 日

法人（事業所）理念		人を認める・人を排除しない・仲間をつくる							
支援方針		1. 位置付け 2. 価値づけ 3. 方向づけ							
営業時間		11 時	15 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし		
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来所時退所自体所持の体温測定や顔色チェックにより、健康状態を確認する ・ 個々の子供に適した身体的、精神的、社会的訓練を行う ・ さまざまな遊びや活動を通して基本的な生活スキルの習得ができるよう環境を整える 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の子どもの保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を把握し、遊びや活動等を通して支援する（感覚遊び・野外活動） ・ 感覚や認知の特性（感覚過敏等）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援（静養室やイヤーマフの活用）する ・ 計画に沿った運動療育を通して筋力の維持強化を図る（運動遊び・野外活動・リズム遊び・水遊び・ボール遊びなど） 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間と行動内容の提示、事前の声掛けにより、時間と行動への意識づけを図り、計画的に行動することができる（約束を守ろうとするなど） ・ 個々の認知の特性を踏まえ、こだわりや偏食に対する把握、支援を行う ・ 数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得を意識した自由遊びの展開を行う（ブロック、カプラ、カード遊びなど） ・ 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難さから生ずる行動障害の予防、及び適切な行動への対応支援を行う。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の特性に合わせて、絵カードやジェスチャー（身振り、サイン、アイコンタクト等）を用いたやり取り、話す速度の加減により、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う ・ 個々に配慮された場面における人との相互作用を通してコミュニケーション能力の向上のための支援を行う ・ カルタ、しりとりなどの活動や個別活動でのワークシート学習を通して、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団活動や支援者が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ共同遊び等を通して、徐々に社会性の発達を支援する ・ 支援者を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるようになる ・ 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援する 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族からの相談に対する適切な助言を行います ・ 子どもに関する情報の提供と定期的な支援調整 ・ 相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ 移行先への支援と支援体制の構築を目指すため、移行先への援助方針や支援内容等の共有、子どもの情報、保護者の意向等についての移行先への伝達、及び以降利用の場合は受入体制づくりの協力を努めます 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育関係の関係者等との連携 ・ 医療機関との連携 ・ 個別のケース検討のための会議への出席 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的な療育会議 ・ 職員研修会 ・ 職員の各種委員会 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・ クッキング ・ 季節の製作 ・ 野菜づくり ・ 生き物との触れ合い ・ 飯盒炊爨 ・ 課外活動 ・ ボランティア体験 ・ 家族交流会 							